

# KCFM ポートフォリオ作成の手引き ver20120719



KCFM 京都家庭医療学センター

ポートフォリオとは・・・

・ “A purposeful collection of student work that exhibits to the student (and/or other) the student’s efforts, progress, or achievement in (a) given area(s). This collection must include student participation in selection of portfolio content; the criteria for selection; the criteria for judging merit, and evidence of student reflection. (p. 12).”

ある領域における学習者の作業や進歩、達成を表現する学習者の仕事を目的意識的に集めたもの。これは、ポートフォリオの内容の選択、選択の基準、判定基準、学習者の省察に、学習者自身がかかわらなければならない

- Reckase, M.D. (1995). Portfolio assessment: a theoretical estimate of score reliability. Educational Measurement: Issues and Practice14: 12-31

「家庭医療専門医に必要な知識・技術・態度・価値観を評価するためのパフォーマンス課題の達成（エントリー）を集めたもの。

・パフォーマンス課題が評価したい領域の量と内容の設定には、レジデント自身が関わらなければならない。」

よいポートフォリオとは？

- ・必要な力を示すパフォーマンス課題に取り組んでいること、適切な症例や事例であること。
- ・課題に取り組むことで、達成を示すべき領域の原理・原則が理解・応用できており、今後の事例に適用が可能であることを表現していること。
- ・自己評価を示していること、振り返りと Next Step が示されていること。
- ・指導者とのやりとりで構築されているために、指導者を評価でき、さらにプログラム自体の評価が可能になっていること。

（一歩進んだポートフォリオ評価家庭医療専門研修におけるパフォーマンス課題のつくりかた  
藤沼 康樹 2011 冬セミナー ）

必須内容

- ① なぜこの事例を選んだのか
- ② 症例の詳細な経過報告
- ③ 問題の分析から解決に至るプロセス
- ④ 症例に対する省察
- ⑤ ネクストステップ
- ⑥ 参考文献

提出形式

WORD もしくは PDF、PPT（パワーポイント）

10.5pt の文字

分量について

KCFM 提出分については、無制限。

ただし、学会提出分は、詳細報告が「記載上の注意：WORD 10.5pt の文字を用いて記載すること。このページを含めて2枚に収めること。」、簡易事例報告は、「事例要約 50 - 100 字」となっていますので、ご考慮ください。

発表領域名を明示すること。

① なぜこの事例を選んだのか

事例の簡単な紹介と、今回の事例を通じた省察、家庭医療の各領域に関連した自己の学びについて、要約したものが望ましい。

単に、〇〇を経験したので報告するというのは、避けましょう。

② 症例の詳細な経過報告

患者さんのプロフィール

年齢、性別、（元）職業、既往歴、家族歴、タバコ、アルコール、アレルギー  
（必要時には ADL, IADL）

家族図（基本的には必須）

病い（illness）（基本的には必須）

FIFE (feeling、idea、function、expectation) もしくは  
かきかえ（解釈、期待、感情、影響）

身体診察所見

検査結果は、一般検査として、検尿、胸部レントゲン、心電図など

その他には、事例の説明に必要なものだけでよい。

事例経過

③ 問題の分析から解決に至るプロセス

困難な事例に対しても、正面から対峙して、ここまで、深く勉強して考え、悩みながら実践、克服していったことが伝わるようにしてください。

④ 症例に対する省察

特に、今回の事例を通して、家庭医療の各領域に関連した自己の学びを、“言語化”することが一番の果実となります。ここがポイントで、症例検討、レポートとの決定的な違いとなります。

⑤ ネクストステップ

今後の学習、検討課題などを明らかにしましょう。

⑥ 参考文献

一次文献の他、書籍や UPTODATE, DYNAMED など二次文献でも可  
できるだけ、質が担保されているものを選択しましょう。

\* 簡易ポートフォリオ（臓器別）について

学会提出の書式を基本とします。

診療施設名，患者イニシャル，年齢，性別，初回診察日または入院日，最終診察日または退院日，診断名，転帰および短い事例要約（50-100 字）

注意）家族図は、なくても良い。

# 提出、評価について

指導医とディスカッションしたうえで、e-Portfolio に提出（アップ）してください。原則として、月末までに提出されたものは、翌月の第 3 木曜までに KCFM 指導医が評価します。

#先輩からのアドバイス

1 年目から、ポートフォリオを強く意識付けして、ポートフォリオエントリーして、記載を開始しておいたほうがよい。定期的に、指導医と協力しながら完成、提出して他の医師から評価してもらい完成度を高めていく。

以上